

第60回 島根県中学校総合体育大会（剣道の部） 開催要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く剣道実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 島根県中学校体育連盟 島根県教育委員会 島根県市町村教育委員会連合会
出雲市教育委員会
- 3 主管 出雲市中学校体育連盟 島根県中学校体育連盟剣道専門部
- 4 後援 島根県中学校長会 (公財) 島根県スポーツ協会 (一財) 島根県教職員互助会
島根県剣道連盟
- 5 期日 令和8年 7月22日(水)～23日(木)
- 6 日程

7月22日(水)	8:00	開場
	9:00	受付完了
	9:30	監督・審判会議
	10:00	開始式
	10:30	競技開始(団体戦)
7月23日(木)	8:00	開場
	9:30	競技開始(個人戦)
	14:30	表彰式
- 7 会場 出雲市総合体育館(出雲だんだんとまとアリーナ)
<島根県出雲市林木町207-1>
- 8 参加制限
 - ◆団体戦は、男女とも参加制限をしない。
※選手5名、補員3名、監督1名、(外部指導者1名)の計9(または10)名以内で編成する。ただし、選手については3名以上であれば出場を認める。
(選手が3名の場合→先鋒・中堅・大将の位置とする。)
(選手が4名の場合→先鋒・中堅・副将・大将の位置とする。)
 - ◆個人戦の出場者数は、男女とも以下のとおりとする。
ブロック大会の出場人数が 3人以下・・・1人
" 4人～7人・・・2人
" 8人～15人・・・4人
" 16人～31人・・・8人
" 32人～63人・・・16人
" 64人以上・・・32人
- 9 競技規則 (公財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則、剣道試合・審判細則」並びに(公財)日本中学校体育連盟・島根県中学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項による。

10 大会負担金および熱中症・感染症対策費

参加選手1人あたり大会負担金1,000円と熱中症・感染症対策費500円を、申し込み締め切り日までに県中体連より各学校・団体へ直接通知された指定の「JAバンク」口座へ送金すること(手数料は参加校・団体負担)。その際、必ず学校・団体名と種目名を明記すること。また、「送金通知書」を出雲市中体連事務局員(出雲二中 木下 恵)へFAX(0853-21-2745)すること。大会負担金等の領収証は大会時、受付にて渡す。

11 申し込み

別紙「参加申込書」にて、本書(学校長の職印・団体責任者印を押印しPDFにしたもの)とデータ(Excelファイル)の両方を「島根県中学校総合体育大会参加に関する送付書」(学校長の職印・団体責任者印を押印しPDFにしたもの)とともにメールで送付すること。(原本は大会受付時に提出)
下記の送付先に、6月18日(木)までに申し込むこと。(締め切り厳守)

<送付先>
出雲市立第一中学校内 県総体剣道大会事務局 勝部 雄太
メール: izmnP001520@izumo.ed.jp 電話: 0853-21-0285

12 競技方法

◆団体戦

- ①全てトーナメント方式で行う。
- ②試合は3分3本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- ③同星でチームの勝敗がつかない時は、直ちに任意の代表者による3分1本勝負の代表者戦を行う。時間内に勝敗が決しない場合には延長戦を行い、2分ずつ時間を区切り勝敗が決するまで行う。
- ④3位決定戦は行わない。※ただし、本県で中国大会を開催する際に、開催地のチームが上位4チームに入らなかった場合は、3位決定戦を行う。

◆個人戦

- ①男女ともトーナメント方式で行う。
- ②試合は3分3本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合には延長戦を行い、2分ずつ時間を区切り勝負の決するまで行う。
- ③3位決定戦は行わない。

13 竹 刀

- ①長さ・・・男女とも114センチ以下
- ②重 さ・・・男子440グラム以上(鐔をのぞく) 女子400グラム以上(鐔をのぞく)
- ③剣先の太さ・・・男子先端部25ミリ以上、ちくとう部20ミリ以上
女子先端部24ミリ以上、ちくとう部19ミリ以上
- ④竹刀の検査は、次の日時に行う。
21日(火) 14:00~17:00 (出雲市総合体育館)
22日(水) 8:00~11:00 (")
23日(木) 8:00~9:20 (")
※竹刀には必ず記名をすること。

14 表 彰

- 【団体戦】1位には優勝旗及び賞状、2位と3位には賞状を授与する。
- 【個人戦】1位にはトロフィー及び賞状、2位と3位には賞状を授与する。

15 中国大会・全国大会への推薦

- 中国大会・・・団体は上位2チーム、個人は上位8名を推薦する。
(8月8日 鳥取県米子市)
- 全国大会・・・団体は上位1チーム、個人は上位2名を推薦する。
(8月21日~23日 山口県下関市)
- ※参加資格を得たチーム・個人は、原則として必ず大会に参加すること。

- 16 申し合わせ事項
- ①団体戦の選手変更は、登録メンバーに限り変更することができる。ただし、順序の変更及び一度退いた選手の再出場は認めない。選手変更の手続きは、監督・審判会議で申し出るか、試合が始まる前に審判主任まで届け出る。
 - ②個人戦の選手変更は認めない。
 - ③「垂れ」に学校（団体）名及び姓を明記した名札を付ける。
 - ④紅白の目印（タスキ）は、出場校（団体）で準備し着脱する。
 - ⑤面紐の長さは結び目より40センチ以内とする。
 - ⑥不完全な防具の着用に伴う防具脱落は反則とする。
 - ⑦選手・監督・外部指導者以外の者は、選手席に入ってはならない。
 - ⑧応援は指定された場所で行う。（拍手以外の応援はしないこと。）
 - ⑨上段の構え、突きは禁止する。
- ※その他、県中体連剣道専門部申し合わせ事項および（公財）日本中体連剣道競技部申し合わせ事項（別紙）を守ること。

17 その他

- ①個人情報のうち、大会運営上必要のある名前、学年、所属については公開する。また、報道機関に記録の提供を求められた場合は提供する。大会申込用紙に下記の文言を入れ、確認をとることとする。
『上記の生徒は、本大会参加について保護者の同意を得ているので、参加を申し込みます。また、本大会プログラム作成及び成績上位者の報道発表並びにホームページにおける氏名、学校（団体）名、学年等の個人情報の記載について本人及び保護者の同意を得ています。（記載の同意が得られない場合は、備考欄に「否」を記入すること）』
- ②練習会場と使用日時については、次のとおりとする。
21日（火） 14：00～17：00（出雲市総合体育館）
22日（水） 8：00～9：20（ 〃 ）
23日（木） 8：00～9：20（ 〃 ）
- ③団体戦参加校（団体）は、次の様式でオーダー用紙を作成し当日受付時に提出すること。縦長に置いた模造紙を、横長になるように4等分し切り離す。6等分に折り、左から学校（団体）名を書き、先鋒、次鋒、中堅、副将、大将の順に姓を記入する。同姓の選手がいる場合は、区別がつくように名前の一字を追記する。
☆学校（団体）名・・・男子は黒 女子は赤
☆名 前・・・男女ともに黒
※筆または太いマジックで記入すること。印刷の場合もフォントを大きくすること。
※補員用は、以下のとおりとする。（補員人数分必要）
 - ・上記のオーダー用紙を縦長の6等分にカットした大きさに姓を記入する。
 - ・各校（団体）で準備し、選手変更時に審判主任に提出すること。
- ④本大会は（公財）全日本剣道連盟の「感染症予防ガイドライン」に従って開催する。
 - ・試合者は、面マスクまたはマウスシールドを着用すること。

＜問い合わせ先＞

出雲市立第一中学校内
県総体剣道大会事務局 勝部 雄太

メール：izmnP001520@izumo.ed.jp 電話：0853-21-0285